



写真編



国民体育大会総合開会式

和歌山県で44年ぶりの開催となる第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」の総合開会式が9月26日(土)天皇皇后両陛下のご臨席のもと紀三井寺公園陸上競技場で開催されました。

当日は天候にも恵まれ、オープニングプログラム、式典前演技が行われ会場は歓喜に包まれました。式典では全国から3,884人の選手団が入場行進。仁坂知事が開会宣言、そして和歌山県選手団を代表して中野翔太選手(セーリング少年男子)が炬火台に点火し、阪本直也選手(カヌー成年男子)と西岡詩穂選手(フェンシング成年女子)が力強く選手宣誓を行いました。





バレーボール(成年男子・少年男子) 競技会場:県立橋本体育館

バレーボール競技が9月27日(日)から30日(水)まで開催されました。和歌山県勢は惜しくも初戦で涙をのみましたが、どの試合も熱戦が繰り広げられ会場は熱気に包まれました。



(成年女子)競技会場:県立紀北工業高等学校



サッカー(成年男子) 競技会場:橋本市運動公園多目的グラウンド

サッカー競技は、紀の川市と共同で開催され、橋本市では9月27日(日)と28日(月)に1回戦と準々決勝が行われました。各試合とも選手の躍動感のあるプレーが多く見られました。

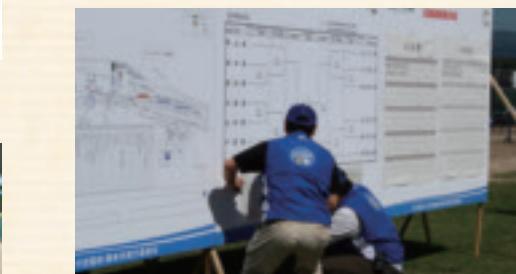




ソフトボール(少年女子) オープニングセレモニー会場:橋本市民会館 競技会場:南馬場緑地広場

10月2日(金)に橋本市民会館でオープニングセレモニーが行われました。
10月3日(土)から5日(月)に南馬場緑地広場で開催され、和歌山県は初戦で惜しくも敗退しましたが、天候にも恵まれて熱戦が繰り広げられました。決勝戦は岡山県と福岡県が対戦し、岡山県が初優勝を果たしました。





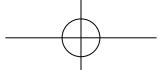
デモンストレーションスポーツ

■ソフトバレー

9月6日（日）に県立橋本体育館で開催され、36チームが参加し熱戦が繰り広げられました。

競技会場：県立橋本体育館





■庭球野球 TE-YA 競技会場:県立橋本体育館

9月13日（日）に県立橋本体育館で開催され、23チームが参加し大人から子どもまで元気いっぱい熱戦が繰り広げられました。



国民体育大会総合閉会式

第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」の総合閉会式は、10月6日（火）紀三井寺公園陸上競技場で行われました。和歌山県がひとつになり取組んだスポーツの祭典は、全国から多くの選手や大会会関係者をお迎えし、11日に及ぶ熱戦を繰り広げ、感動と歓喜の中、幕を閉じました。和歌山県は見事、悲願の天皇杯（男女総合優勝）を獲得しました。



